

公益財団法人まちみらい千代田
第4期 第1回 理事会 議事録

1 日 時

平成28年7月27日（水） 午前10時00分から午前11時10分まで

2 場 所

ちよだプラットフォームスクウェア 4階402会議室

3 理事現在数

7名

4 出席者

(1) 理事・監事

理事（6名）山崎芳明、鈴木秀人、齊藤広子、立川資久、前川秀樹、松戸満香
（欠席者：足助紀彦）

監事（2名）渡邊牧文、高橋誠一郎

(2) 事務局

各グループマネージャー（以下GMという。）
（本郷友孝、加藤英明、金子辰夫、伊澤優）

5 議 題

- (1) 議案 第1号 公益財団法人まちみらい千代田 第3期事業報告（案）について
- (2) 議案 第2号 公益財団法人まちみらい千代田 第3期決算（案）について
- (3) 議案 第3号 公益財団法人まちみらい千代田 評議員会の開催について

6 開会、挨拶、定足数確認、議事録署名人の選任

配布資料の確認後、山崎理事長が議長となり、開会を宣言した。理事長の開会挨拶及び第3期の取組み概要についての報告に続き、定足数の確認が行われた。事務局から定款第46条で定める定足数を満たしており、本理事会が有効に成立している旨を告げた。次に、議事録署名人については、定款第50条第2項の規定により、理事長、渡邊監事、高橋監事が当たることを確認して、議事に入った。

7 議事の経過及び結果

- (1) 議案 第1号 公益財団法人まちみらい千代田 第3期事業報告（案）について
- (2) 議案 第2号 公益財団法人まちみらい千代田 第3期決算（案）について

議長から議事の審議に入る前に議案第1号及び議案第2号については関連があるため一括で審議を行いたい旨を提案したところ、全員異議なく了承したため、配付資料に基づき、第3期の事業報告（案）と決算（案）について説明した。

第3期事業報告（案）については、各GMから担当事業の詳細について、それぞれ報告した。

第3期決算（案）については、鈴木副理事長から第3期の財務状況や執行状況について報告した。

議案の審議に先立ち、渡邊監事から監事監査（平成28年7月15日実施）の結果について、決算資料が正確であり、業務が適正に執行されている旨の報告が行われた。

なお、審議の中で以下のような質疑や意見があった。

(理事)

債券の運用はどうか、運用方針はあるのか。

(まちみらい千代田)

格付け等の基準を定める資産運用規程を設けている。また、投資専門家の知見も活用しており、適切な運用がされていると認識している。

(理事)

インキュベーション施設については、どのような取組みを行っているか。

(まちみらい千代田)

各施設の担当者が集まり、相互の連携を深めるなど、情報交換の場を年1回設けている。そうした中で、施設一覧のパンフレットを作成した。

(理事)

マンション冊子「上下二軒両隣」は分譲と賃貸を上手に取り入れている。区民でない方はどうしたら入手できるのか。

(まちみらい千代田)

この冊子の配布対象は、原則区民や区内でマンションを管理している会社だが、まちみらい千代田に来て頂ければお渡しする。また送料を負担して頂ければ郵送する。

(理事)

分譲マンションの賃貸化がかなり進んでいると思うが、それは民泊調査で把握できているのか。

(まちみらい千代田)

調査でもそこまでは把握できていない。詳細は、のちほど調査結果をお渡しする。

(理事)

マンション相談の内容を教えてほしい。千代田区ならではの事例はあるのか。標準管理規約の千代田区版なども考えられるのではないか。

(まちみらい千代田)

民泊の相談も多いが、事業報告書(案)に記載があるとおおり、ある程度類似した相談が多い。

議案第1号及び議案第2号について一括して諮ったところ、全員異議なく議決した。

(4) 議案 第3号 公益財団法人まちみらい千代田 評議員会の開催について

標記の件について、鈴木副理事長から日時、会場及び議題について説明をしたところ、議案第3号については、全員異議なく議決した。

9 閉 会

以上をもってすべての議事を終了したので、午前11時10分に議長は閉会を宣言した。

上記の決議を明確にするため、理事長及び監事がこれに署名、押印する。

平成28年7月27日

公益財団法人まちみらい千代田
第4期第1回 理事会

理 事 長 山 崎 芳 明 ㊟

監 事 渡 邊 牧 文 ㊟

監 事 高 橋 誠 一 郎 ㊟